



学校教育目標

知・徳・体の調和のとれた人間性、社会性が豊かな子どもの育成

吉田小通信

吉田小の4つのこだわり

- 自分からあいさつ
- 時間を守る
- 全員でそうじ
- くつばこの整理

北九州市立吉田小学校
校長 上満 佳子

令和7年11月12日 発行 NO.12

応援ありがとうございました 吉田小運動会！！

11月1日（土）、前日からの雨、そして当日の朝方の雷を伴う雨で、開催を危ぶまれていた運動会ですが、無事に運動会を終えることができました。朝、運動場を見ると、かなり多くの水たまり。整備しながらも開催に困難を感じていたことも事実です。しかしながら、教職員はあきらめずに作業を続けました。そこにPTA役員の方々が加わってくださいり、30分開催を遅らせての運動会となりました。開始が遅れた分、閉会も遅れ、保護者の皆様には、ご迷惑をおかけいたしましたこと、お詫び申し上げます。



運動会では、全校児童が練習の成果を発揮することができ、嬉しく思っています。一生懸命演技する姿、輝く姿に、練習の成果をみることができました。短い練習期間でしたが、どの学年ももてる力をすべて出し切るために、努力を重ねてきたことが伝えられたと思います。本気で取り組む姿勢は感動につながりました。

運動会のスローガンは、各クラスから出された案を持ち寄り、代表委員会で話し合い、「みんなが主人公で最高の運動会にしよう」と決まりました。ご覧になつていただけたように、スローガンは達成でき、みんなが主役で最高の運動会となりました。この達成感を、また次の行事や学校生活に向けた自信と意欲につながるように支援していきたいと思います。

保護者の皆様、来賓の皆様、当日は朝から応援に駆けつけてくださいり、ありがとうございました。保護者の皆様のご観覧時の入れ替えもスムーズにしていただきました。観覧のスペースがしっかりと確保できないところ、工夫して声援を送ってくださいり、ありがとうございました。PTA会長をはじめ役員の皆様や父親委員会の皆様の警備やお手伝いのおかげで、安心して運動会を運営できました。感謝申し上げます。これからも子ども達の笑顔のために、子ども達の成長のために、全教職員力を合わせて頑張っていきます。今後ともご理解、ご協力よろしくお願いいたします。また、運動会当日に吉田小学校職員の駐車スペースを吉田中学校にお借りしました。近隣の皆様にもマイクや音楽でご迷惑をおかけしましたが、皆様のご理解、ご協力に感謝申し上げます。



6年生 事前の草取り



6年生 前日の係の仕事の様子

全校児童による
つなごう！主人公たちの大玉送り

第7回小倉城竹あかり（10月24日から11月3日）

「竹害から竹財へ」をテーマに令和元年度から開催されています。小倉城周辺で約3万個の竹灯籠や紙灯籠が飾られ、幻想的な空間となっていました。その会場に並べられていた吉田小学校の竹紙灯籠ブースの写真です。

このイベントに、5・6年生が参加しました。これを、放置竹林問題や竹資源の有効な活用などを考える契機にしてほしいです。

学校開放週間のお礼
ご多用の中、学校開放週間に、子ども達の学習の様子を参観していただき、ありがとうございました。廊下でそれ違つた保護者の方が、普段の子ども達の姿を見ることができ、安心しました、と声をかけくださいました。

ご多用の中、学校開放週間に、子ども達の学習の様子を参観していただき、ありがとうございました。廊下でそれ違つた保護者の方が、普段の子ども達の姿を見ることができ、安心しました、と声をかけくださいました。